

日本英語学会第30回大会
ワークショッププログラム
2012年11月10日(土) 9時30分から11時45分まで
慶應義塾大学 三田キャンパス

(ワークショップ)

第1室 “On Merge-Based Generative Procedures: Maximizing Minimum Machinery”

(西校舎2階526教室)

責任者：北原久嗣 (慶應義塾大学)

司会者：北原久嗣 (慶應義塾大学)

発表者：大石正幸 (東北学院大学)

“Merge X and Y, and Z”

発表者：刺田昌信 (上智大学大学院)

“Unambiguous Labeling and the EPP”

発表者：北原久嗣 (慶應義塾大学)

“How Can a Merge-Based Efficiency-Compliant Mechanism Deal with a ‘Head-Initial vs. Head-Final’ Variation?”

第2室「ミニマリスト・プログラムにおける削除現象」

(西校舎2階527教室)

責任者：後藤 亘 (三重大学)

司会者：後藤 亘 (三重大学)

発表者：中村太一 (東北大学)

“Voice Mismatches in Ellipsis”

発表者：瀧田健介 (三重大学)

“Voice-Mismatches under Antecedent-Contained Sluicing”

発表者：木村博子 (東北大学大学院
専門研究員)

“Identity in Ellipsis”

発表者：後藤 亘 (三重大学)

“Deletion by Phase”

第3室 “Application of Conceptual Metaphor Theory to Real World Issues” (E) (西校舎2階528教室)

責任者：Kazuko Shinohara (Tokyo University of Agriculture and Technology)

司会者：Kazuko Shinohara (Tokyo University of Agriculture and Technology)

発表者：Joseph Grady (Cultural Logic, LLC) “Metaphor in Communicating Public Interest Issues”

発表者：KJ Nabeshima (Kansai University) “Metaphor and Politics”

発表者：Yoshihiro Matsunaka (Tokyo Polytechnic University) and Kazuko Shinohara (Tokyo University of Agriculture and Technology) “The Influence of Conceptual Metaphors on Reasoning and Attitudes: An Empirical Study of Japanese Metaphors”

第4室「エスノグラフィー・エスノメソドロジーと日・英語コミュニケーション」

(西校舎3階532教室)

責任者：砂川千穂 (The University of Texas at Austin 研究員)

司会者：安井永子 (名古屋大学)・砂川千穂 (The University of Texas at Austin 研究員)

発表者：武黒麻紀子 (早稲田大学)

「言語・インターアクション・文化：石垣島の事例より」

発表者：古川敏明 (大阪大学)

「英語とハワイ語の混淆コード：ラジオ番組における
ハワイ先住民の言語実践」

発表者：安井永子 (名古屋大学)

「日常会話における語りの開始についての会話分析」

発表者：砂川千穂 (The University of Texas at Austin 研究員)

「遠隔コミュニケーションのエスノグラフィー：日米
の国境を越えた家族会話」

(スチューデント・ワークショップ)

第5室「Functionとしての文法格：新しい「格」の理論に向けて」

(南校舎4階446教室)

責任者：一田小友希 (関西学院大学大学院)

司会者：浦 啓之 (関西学院大学)

発表者：平崎永里子 (関西学院大学大学院)

「格の意味的な貢献とその帰結」

発表者：一田小友希 (関西学院大学大学院)

「格の具現とその統語メカニズムの提案」

発表者：竹内 肇 (関西学院大学大学院)

“Improper Movement and Split Case Valuation”

第6室「評価的意味から見る談話・談話から見る評価的意味」

(南校舎4階447教室)

責任者：浜田啓志 (慶應義塾大学大学院)

司会者：多々良 直弘 (桜美林大学)

発表者：浜田啓志 (慶應義塾大学大学院)

「否定表現にみる評価的意味」

発表者：野中大輔 (慶應義塾大学大学院)

「場所格交替動詞に見られる評価的意味: 大規模コーパスを用いて」

発表者：上野良子 (慶應義塾大学大学院)

「ハワイクレオール英語の談話における評価的意味」

発表者：梅津直子 (慶應義塾大学大学院)

「アメリカ英語の“girltalk”に見られる評価的意味」

* ハンドアウトは各企画責任者が発表会場に用意します。部数には限りがありますので予め御了承下さい。

* 各ワークショップ会場の詳細につきましては、「大会資料・プログラム」をご覧ください。